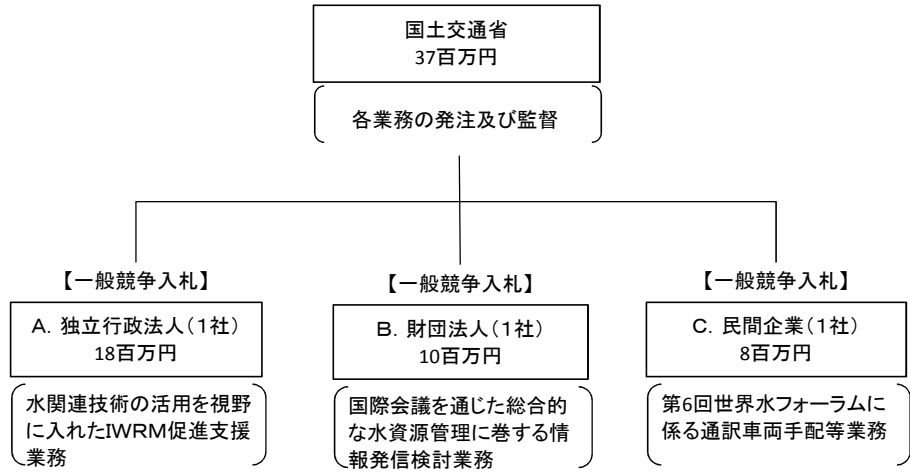


平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	世界的水資源問題を踏まえた我が国の対応方策検討調査経費		担当部局庁	水管理・国土保全局 水資源部			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	S60～		担当課室	水資源計画課			課長 宮崎 正信	
会計区分	一般会計		施策名	6 水資源の確保、水源地域活性化等を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	水は代替のない貴重な資源であり、世界の水危機は、食料等を通じて膨大な水を依存している日本にとって安全保障に直結する課題である。そのため、我が国の世界の水資源問題に対する支援のあり方を検討し、世界の水問題解決に貢献し、またこれとあわせて、新成長戦略における、官民連携した国際展開を推進することを目的としている。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・世界の水問題解決や我が国の水資源分野における経験・技術を活かした水インフラの国際展開に向け、国際会議を通じた情報発信及び情報収集を行った。 ・アジア・太平洋地域の水問題解決に向け、中国及び韓国の水資源政策担当部局との政策連携、情報共有及び政策交流を行った。 ・アジアの水問題解決や我が国の水資源分野における経験・技術を活かした水インフラの国際展開に向け、ワークショップ等を通じた具体的な政策対話や、アジアにおける総合水資源管理(IWRM)の推進に関する検討調査を行った。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算	-	-	-			
		繰越し等	-	-	-			
		計	43	43	51	46		
	執行額	40	34	45				
	執行率(%)	95%	77%	88%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	官民連携した国際展開に関しては、活動が成果として結実するまでに時間がかかるため、期間内の成果を図ることが困難		成果実績					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	世界的な水問題に対応するための国際会議等の開催及び参加件数		活動実績 (当初見込み)	件	11	12 (12)	14 (13)	- (14)
単位当たりコスト	国際会議等の開催及び参加に要する1件あたりの経費 1百万円(0.574百万円/件)		算出根拠	職員旅費8.037百万円÷14件=0.574百万円				
平成24・25年度予算内訳	費目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	職員旅費		8					
	水資源対策調査費		37					
	計		46					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	世界の水資源問題に対する我が国の支援のあり方を検討し、世界の水問題解決に貢献するとともに、官民連携した国際展開を推進するため、国として情報の発信、政府間対話を行っていくことが必要である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	契約手続きについては、競争性の高い(総合評価落札方式)により相手方を決定している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	世界的水資源問題の解決及びわが国の経験・技術を活かした水インフラの国際展開を図るべく、水に関する国際会議等に参加し、情報を発信するとともに、政府間対話等を行っている。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	業務発注については、より競争性を高めた契約手続き(総合評価方式)を採用することにより、効率的・効果的で競争性を確保した予算執行を図った。		
予算監視・効率化チームの所見			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
なし			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	136	平成23年行政事業レビュー	190

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

A.(独)水資源機構			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
直接原価	直接人件費、直接経費	9			
その他原価	その他原価	4			
一般管理費	一般管理費	5			
計		18	計		0
B.(社)国際建設技術協会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
直接原価	直接人件費、直接経費	6			
その他原価	その他原価	1			
一般管理費	一般管理費	3			
計		10	計		0
C.(株)プロスパー・コーポレーション			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
直接原価	直接人件費、直接経費	5			
その他原価	その他原価	1			
一般管理費	一般管理費	2			
計		8	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)水資源機構	水関連技術の活用を視野に入れたIWRM促進支援業務	18	1	87.1
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)国際建設技術協会	国際会議を通じた総合的な水資源管理に巻する情報発信検討業務	10	2	66.1
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)プロスパー・コーポレーション	第6回世界水フォーラムに係る通訳車両手配等業務	8	3	97.6
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					